

配信日：2018年4月25日

枚数 1 件

5 / 3 地方で LGBT の権利改善に取り組む活動家 4 名が集結！ 現場から生の声を届けるシンポジウムへの取材を受け付けます。

報道各位

平素よりお世話になっております。さて、来る 5 月 3 日、アムネスティ日本は、富山、仙台、福岡、札幌でレズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー（LGBT）などの性的マイノリティの人権状況を改善しようと取り組んでいる活動家 4 名をゲストにシンポジウムを開催いたします。

LGBT の人たちが生活のさまざまな場面で生きづらさを感じる中で、いま、彼らを支援しようとする前向きな動きが国に先行して自治体レベルで広まっています。最近では、札幌市や福岡市が同性カップルを公的に認定する制度を導入しました。

こうしたパートナーシップ制度をはじめ、条例や行動計画に LGBT の人権施策を盛り込むなどの動きは市民一人ひとりが声を上げたことでもたらされています。このシンポジウムでは、実際に地方自治体へ働きかけている活動家たちをお招きし、活動する上での困難や成功体験を交えながら、お話しいただきます。

彼らは、一体どうやって変化をもたらしたのか。誰もが生きやすい社会を実現するためのヒントが伺える貴重な機会です。是非、イベントをご取材ください。

シンポジウムタイトル：「地方から考える！LGBT が暮らしやすい街」

- ・日時：2018年5月3日（木・祝日）14：00 – 17：00（開場・受付：13：00）
- ・会場：明治大学駿河台キャンパス・グローバルホール（千代田区神田駿河台 2-1 グローバルフロント 1 F）

<主なゲスト>

林夏生（はやし・なつお）富山大学人文学部准教授、ダイバーシティラウンジ富山代表
小浜耕治（こはま・こうじ）東北 HIV コミュニケーションズ代表、レインボーアドボケイツ東北代表
五十嵐ゆり（いがらし・ゆり）Rainbow Soup 代表・LGBT アライアンス福岡代表
亮佑（りょうすけ）コミュニティセンター・にじいろほっかいどう事務局長

●取材のお申込み・詳細は●

アムネスティ・インターナショナル日本 担当・山下瑛梨奈
Tel: 03-3518-6777 E-mail: yamashita@amnesty.or.jp

講演詳細はアムネスティ日本公式サイトから：www.amnesty.or.jp

Amnesty International Japan

7F Seika Bldg. 2-12-14 Kanda-ogawamachi, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0052 JAPAN
TEL.: +81-(0)3-3518-6777 FAX.: +81-(0)3-3518-6778 E-mail: info@amnesty.or.jp URL: http://www.amnesty.or.jp